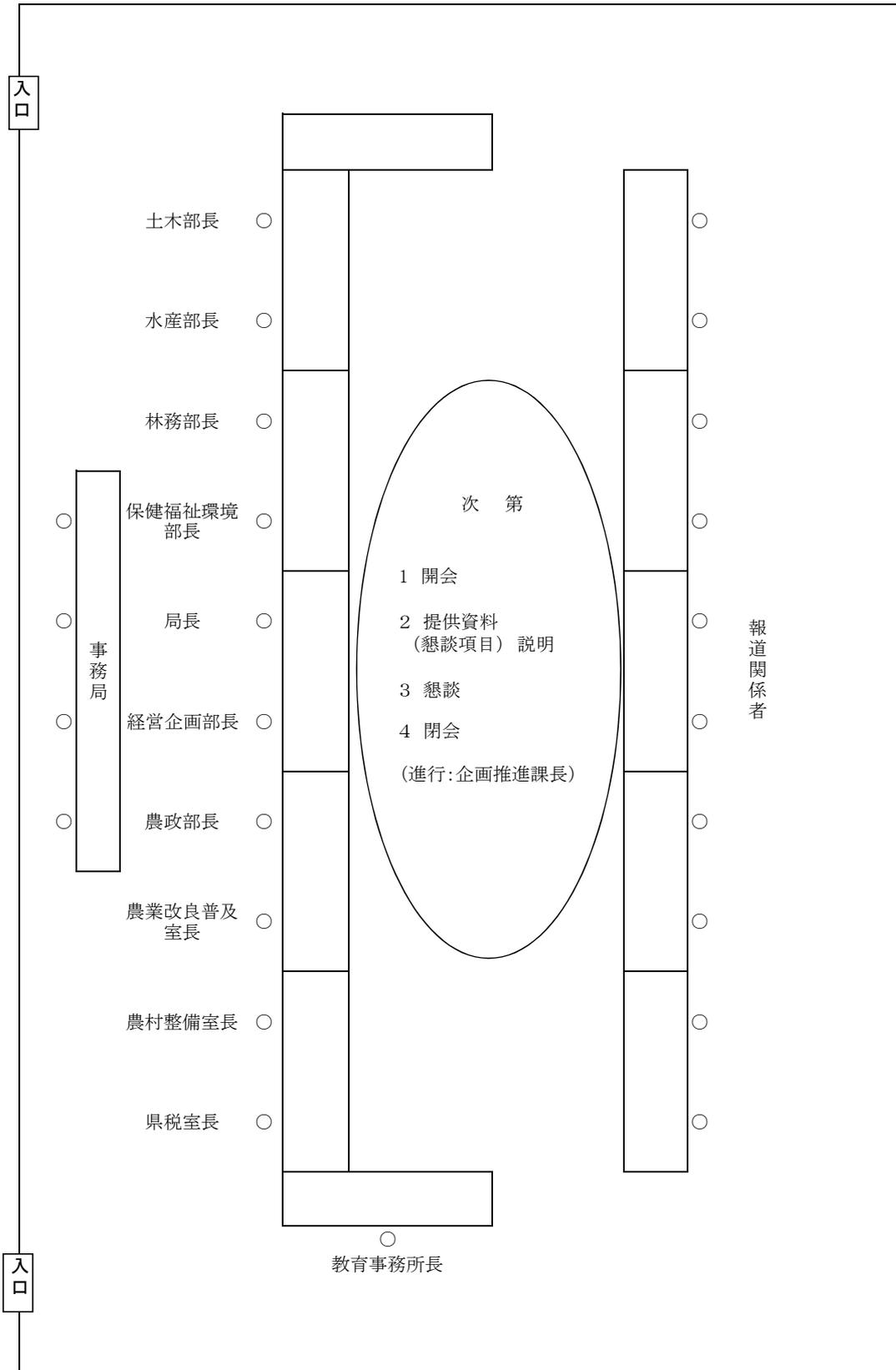


管内報道機関との定例懇談会(1月)座席表・次第

日時 平成27年1月8日(木)10:00～

場所 久慈地区合同庁舎6階第4会議室



※管内報道機関との定例懇談会(2月)の開催日時及び場所(予定)

日時:平成27年2月5日(木) 10:00～

場所:久慈地区合同庁舎6階 第4会議室

## 管内報道機関との定例懇談会（1月）懇談項目

項 目	担 当 部	ポ イ ン ト
1 「若年期からの脳卒中予防対策研修会」の開催について	保健福祉環境部	児童生徒の自己健康管理意識の向上及び子どもと家族の脳卒中予防に資する取組を推進するため、養護教諭や栄養教諭、保育士、市町村関係職員等を対象とした研修会を、1/27に開催します。
2 「血圧自己管理推進員養成講習会」の開催について	保健福祉環境部	被災者等住民に血圧の適正な自己管理の方法について普及啓発する「血圧自己管理推進員」を養成する講習会を、1/28に開催します。
3 岩手県久慈市産山ぶどう使用「トップバリュ セレクト 山ぶどうチューハイ」の発売について	農 政 部	イオンが全国で展開する「フードアルチザン（食の匠）」活動の一環として、久慈地方連邦「太陽の山ぶどう倶楽部」と共同企画・開発した山ぶどうチューハイが、1/6から発売されました。
4 園児を対象とした「いわて純情米おにぎり教室」の開催について	農 政 部	県産米の消費や需要を喚起する県民運動「食べよう！いわての美味しいお米。」の一環として、園児を対象としたおにぎり教室を1/23に開催します。
5 平成 26 年度久慈地方農業振興大会の開催について	農 政 部	農業・農村の活性化や震災からの復興を図るため、久慈地方の農業者と関係機関・団体が一堂に会した大会を、2/3に開催します。
6 「産直いっぷく選手権」審査会及び「産地直売所と消費者との意見交換会」の開催について	農業改良普及室	産直の組合員が創意工夫し考案した「いっぷく商品」の審査会及び消費者との意見交換会を、1/22に開催します。
7 「海洋・水産研究セミナーin久慈」の開催について	水 産 部	県北地域で関心が高い水産生物の生態や資源管理等に関する最新の研究成果を紹介するセミナーを、1/20に開催します。
8 「国道 281 号 久慈市山形町 案内トンネル工事」の現場見学会を随時開催しています	土 木 部	県が復興支援道路として整備を進めている久慈市山形町の国道 281 号案内工区では、随時、現場見学会を開催しており、見学者を随時募集しています。

### 【その他配付資料】

- ・ 月間行事予定表（平成 27 年 1 月～平成 27 年 2 月上旬）
- ・ 第 12 回林郷新春そばまつり
- ・ 林郷青年会「なもみ」
- ・ 地域づくりシンポジウム

懇談項目 1	平成 26 年度岩手県被災地健康課題対策推進事業 「 <b>若年期からの脳卒中予防対策研修会</b> 」の開催について (保健福祉環境部)
--------	---

平成 26 年 6 月に実施した「学童期の食塩摂取に関する調査研究」の結果を踏まえた若年期からの生活習慣改善のための具体策を学び、児童生徒の自己健康管理意識向上や子どもと家族の脳卒中予防にも資する取組を推進するため、養護教諭や栄養教諭、保育士、市町村関係職員等を対象として、次のとおり研修会を開催します。

## 【 概 要 】

- ◆ **実施主体**  
岩手県久慈保健所
- ◆ **日時**  
平成 27 年 **1月27日(火)** 13:00~16:00
- ◆ **会場**  
グリーンヒルおおの 1階 多目的ホール (洋野町大野 おおのキャンパス内)
- ◆ **対象**
  - (1) 管内の保育所・幼稚園・小中高等学校・学校給食センターの保健・栄養担当者
  - (2) 管内市町村の保健師・栄養士等 計 50 名程度

### ◆ 日程・講師等

- |             |  |
|-------------|--|
| 12:15       | グリーンヒルおおの特製★適量・適塩バランス弁当昼食会   |
| 13:00       | 開会・挨拶  |
| 13:05~14:35 | 講演「『若年期の食塩摂取に関する調査研究』結果を踏まえた若年期からの生活習慣改善の具体策について」<br>国立循環器病研究センター 門司掖済会病院 内科 部長 大田祐子先生 |
| 14:45~15:45 | 講演「循環器病予防に活用できる啓発資料について」<br>国立循環器病研究センター バイバンク NCBN 推進室 室長 高田彰先生                       |
| 15:45~16:00 | 情報交換・活動助言等   |
| 16:00       | 閉会   |

担当：保健福祉環境部保健課 阿部 裕子  
電話：0194-53-4987 内線 246

懇談項目 2	平成 26 年度岩手県被災地血圧適正管理推進事業 <b>「血圧自己管理推進員養成講習会」</b> の開催について (保健福祉環境部)
--------	--

地域で脳卒中予防や健康づくり活動を実践している食生活改善推進員や保健推進委員等を対象として、血圧管理の必要性について正しく理解し、**被災者等住民に血圧の適正な自己管理の方法を普及啓発する「血圧自己管理推進員」を養成**するため、次のとおり講習会を開催します。

### 【 概 要 】

- ◆ **実施主体**  
岩手県久慈保健所
- ◆ **日時**  
平成 27 年 **1 月 28 日 (水)** 9:30~12:30
- ◆ **会場**  
久慈地区合同庁舎 1 階 健康増進室
- ◆ **対象**  
管内市町村の食生活改善推進員、保健推進委員等で、被災者支援及び健康づくり活動を行っている方 計 40 名程度

### ◆ 日程・講師等

- 9:30 開会・挨拶
- 9:40~10:30 講演「血圧自己管理推進員の役割と脳卒中予防の取組」  
国立循環器病研究センター バイバンク NCBN 推進室 室長 高田彰先生
- 10:30~11:50 講演「血圧の基本、高血圧の治療と合併症について」  
国立循環器病研究センター 門司掖済会病院 内科 部長 大田祐子先生
- 11:50~12:30 演習「正しい血圧の測り方と記録について」(担当:保健師)  
※実際に血圧を測りながら、測定や記録のポイントを学習します。
- 12:30 閉会

担当:保健福祉環境部保健課 阿部 裕子  
電話:0194-53-4987 内線 246

懇談項目 3	岩手県久慈市産山ぶどう使用 「トップバリュ セレクト 山ぶどうチューハイ」の発売について (農政部)
--------	--

イオンリテール株式会社 (以下、イオン) が、全国で展開する「フードアルチザン (食の匠)」活動の一環として、久慈地方連邦「太陽の山ぶどう倶楽部」と共同企画した「トップバリュ セレクト 山ぶどうチューハイ」を平成 27 年 1 月 6 日 (火) より発売しましたので、お知らせいたします。

#### 【概要について】

1. 発売日：平成 27 年 1 月 6 日 (火)
2. 商品名：トップバリュ セレクト 山ぶどうチューハイ
3. 価格：350ml 本体価格 178 円 (税込価格 192 円)
4. 商品について
 

岩手県産山ぶどう果汁の素朴な香味とさわやかな酸味、希少糖含有シロップのすっきりした甘さで、果汁感のある味わいに仕上げたチューハイです。

  - ・アルコール分 3%
  - ・果汁 8% (久慈市産山ぶどう、ストレート果汁)、香料不使用
5. 販売エリア：全国 (北海道から沖縄まで)
  - ・イオンリテール(株)、マックスバリュ東北(株)、(株)サンデー、ミニストップ(株)、イオンスーパーセンター (株) 及び関連会社で販売
  - ・管内では、ミニストップとサンデーで販売予定。
6. 初回生産本数：11 万 2,800 本 (24 缶/箱 × 4,200 ケース)
7. その他
  - (1) 発売イベントの実施
 

発売日に、下記のとおりセレモニーを実施いたしました。

    - ①日 時：平成 27 年 1 月 6 日 (火) 11:00~11:30
    - ②場 所：イオン盛岡店 1 階食品催事場内特設ステージ
    - ③主な出席者：久慈市長、県北広域振興局長、久慈地方ヤマブドウ産業化研究会会長、イオンリテール(株)執行役員 東北カンパニー支社長他
  - (2) 久慈地方の事業者による山ぶどう商品 P R
 

(1) と合わせ、久慈地方産業化研究会会員 (4 事業者) による山ぶどう商品の対面販売を 2 日間 (1 月 6~7 日) 実施いたしました。



#### ※久慈地方連邦「太陽の山ぶどう倶楽部」

イオンが全国で展開する「フードアルチザン (食の匠)」活動の一環として、平成 24 年 11 月 21 日に、イオン、久慈地方の山ぶどう生産者団体、加工販売業団体、久慈市、洋野町、野田村、普代村、岩手県が構成団体となり設立したものの。

担当：農政部農政調整課 長内 幸一  
 電話：0194-53-4983 内線 219

懇談項目 4	園児を対象とした「いわて純情米おにぎり教室」の開催について (農政部)
--------	--

現在、岩手県といわて純情米需要拡大推進協議会では、県産米の消費や需要を喚起する県民運動「食べよう！いわての美味しいお米。」運動を推進していますが、その一環である、園児等を対象とした「いわて純情米おにぎり教室」を下記のとおり久慈市内で開催しますので、お知らせいたします。

なお、当日は、県産米と合わせて当地域の旬の「寒じめほうれんそう」の美味しさも知ってもらえるよう、ほうれんそうPRキャラクター「寒次郎」も登場する予定です。

記

## 1 日時

平成27年1月23日(金) 10:00~12:30

## 2 場所

社福法人 いなり保育園

(久慈市長内町23-27 TEL: 0194-53-4551)



## 3 実施内容

- ① わんこきょうだい「おもっち」、「寒次郎」との交流会
- ② 「岩手県産ひとめぼれ」を使ったおにぎり作りと食事会  
(おかずに管内の寒じめほうれんそうを使用する予定です)

## 4 参加予定者

園児30名

## 5 主催

いわて純情米需要拡大推進協議会

〔構成：岩手県、全農岩手県本部、岩手県農協中央会、(株)純情米いわて、  
(公社)岩手県農産物改良種苗センター、東北農政局盛岡地域センター〕



## 6 その他

「いわて純情米おにぎり教室」とは、園児等を対象に「おにぎりづくり」の楽しさを通して、岩手県産米のおいしさを感じてもらい、お米の消費拡大を進めることを目的として実施するもので、今年度は県内5か所で開催予定です。

担当：農政部農政調整課 長内 幸一  
電話：0194-53-4983 内線 219

懇談項目 5	平成 26 年度久慈地方農業振興大会の開催について  (農政部)
--------	--

久慈地方農業農村活性化推進協議会（会長：遠藤譲一久慈市長）は、平成 27 年 2 月 3 日（火）、久慈市内で「久慈地方農業振興大会」を開催します。

これは、産地の課題克服に向け産地拡大の意識を高揚し、久慈地方の農業及び農村の活性化並びに震災からの復興を図るため、管内生産者の表彰と地域を元気付ける講演を中心に開催するものです。

#### 大会開催概要

1 日時：平成 27 年 2 月 3 日（火）11 時 00 分～14 時 30 分

2 場所：ロイヤルパークカワサキ（久慈市長内町）

#### 3 主催等

主催：久慈地方農業農村活性化推進協議会

共催：新岩手農業協同組合、久慈地方農林水産振興連絡会、県北広域振興局

後援：全国農業協同組合連合会岩手県本部

#### 4 主な内容：

(1) 表彰（久慈地方農業農村活性化推進協議会長表彰）

①久慈地方農業表彰（明日を拓く担い手賞、意欲ある担い手賞、他）

②畜産関係（酪農部門、黒毛部門、短角部門、養豚部門）

③園芸関係

（園芸産地拡大者、ほうれんそう夏期収量アップコンクール、フラワーコンテスト）

(2) 講演

演題：「ことばあれこれ」

講師：大塚 富夫 氏（IBC 岩手放送アナウンサー）

5 参集対象者：概ね 400 人を予定

農業生産者

久慈地方農業農村活性化推進協議会構成団体関係者

担当：農政部農政調整課 長内 幸一

電話：0194-53-4983 内線 219

## 平成 26 年度久慈地方農業振興大会開催要領

### 1 目的

久慈地方の農業者と関係機関・団体が一堂に会し、産地課題の克服と生産意欲の高揚を図り、農業・農村の活性化に資することを目的に開催する。

### 2 主催等

- (1) 主 催 久慈地方農業農村活性化推進協議会
- (2) 共 催 (予定) 新岩手農業協同組合、久慈地方農林水産振興連絡会
- (3) 後 援 (予定) 全国農業協同組合連合会岩手県本部、県北広域振興局

### 3 開催日時

平成 27 年 2 月 3 日 (火) 11 : 00 ~ 14 : 30

### 4 会場

ロイヤルパークカワサキ (久慈市長内町 27-27-1)

### 5 内容及び日程

- (1) 開 会 (11 : 00)
- (2) 主催者あいさつ (久慈地方農業農村活性化推進協議会会長) (11 : 01)
- (3) 情勢報告 (新岩手農協代表理事専務) (11 : 05)
- (4) 表 彰 (11 : 15)
  - 久慈地方農業農村活性化推進協議会長表彰
  - ①久慈地方農業表彰
  - ②畜産関係 (酪農部門、黒毛部門、短角部門、養豚部門)
  - ③園芸関係 (園芸生産拡大者、ほうれんそう夏期収量アップコンクール、フラワーコンテスト)
- 謝 辞 (受賞者代表)
- (5) 祝 辞 (県北広域振興局長、全農岩手県本部長) (11 : 40)
- 昼食・休憩 — (12 : 00)
- (6) 講 演 (13 : 00)
  - 演題 : (ことばあれこれ)
  - 講師 : I B C 岩手放送アナウンサー 大塚 富夫 氏
- (7) 閉 会 (14 : 30)

### 6 参集範囲

- (1) 生産者 (約 300 人)
- (2) 関係機関・団体 (約 100 人)
  - 市町村、市町村農業委員会、新岩手農業協同組合、岩手北部農業共済組合、全農岩手県本部、久慈地域農業農村指導士等連絡会、久慈地方農村青年クラブ連絡協議会、久慈地方生活研究グループ協議会、県立久慈東高等学校、県北広域振興局、県北家畜保健衛生所、久慈農業改良普及センター、県農業研究センター県北農業研究所、中央農業改良普及センター軽米普及サブセンター

懇談項目 6	<p>「産直いっぷく選手権」審査会及び「産地直売所と消費者との意見交換会」の開催について</p> <p style="text-align: right;">(農業改良普及室)</p>
--------	--

久慈地域の産直の組合員が創意工夫し考案した「いっぷく商品※」の頂点が決定!

久慈地域産直連絡協議会 (会長：洋野町大野農産物直売所ゆうきセンター 下川原重雄氏) では、年間を通じた品揃えの充実、および多様なお客様のニーズに対応した商品づくりを促進することを目的として、「産直いっぷく選手権」を開催しています。

各産直から9作品が出品され、昨年12月2日に有識者や産直関係者等により商品のブラッシュアップを行う品質向上委員会を開催しました。そこで改善された作品が1月22日に行う審査会に出品され、久慈地域食と農のモニター及び各市町村の食改善推進協議会等の投票により順位を決定します。また、併せて産直と消費者との意見交換会も開催します。

なお、本イベントに出品した商品は新規ないし継続販売される予定です。

つきましては、取材、報道くださるようお願いいたします。

- 1 日 時 平成27年1月22日(木) 13:30 ~ 15:30
- 2 場 所 やませ土風館多目的ホール (久慈市中町2丁目5-6)
- 3 内 容
  - (1) 「産直いっぷく選手権」審査会及び表彰式
    - ・審査会 (消費者等による投票審査)
    - ・表彰式 (審査会及び意見交換会終了後)
  - (2) 産地直売所と消費者との意見交換会
  - (3) 産直まちなか自慢の一品PR (土ねぎの詰め放題体験)
- 4 主 催 久慈地域産直連絡協議会、久慈地方農業農村活性化推進協議会、久慈農業改良普及センター

※10時・3時の休憩時間に食べる菓子類のこと。

※久慈地域産直連絡協議会は、久慈地域4市町村の14産直で構成され、産直施設の連携を通じて、情報交換や技術研鑽を図るため活動しています。

担当：農業改良普及室 中村 英明 電話：0194-53-4989 内線 252
--

懇談項目 7	海洋・水産研究セミナーin 久慈の開催について  (水産部)
--------	--------------------------------------

県内の海洋研究機関や行政機関で構成する「いわて海洋研究コンソーシアム（代表：東京大学大気海洋研究所 教授 河村知彦 氏）」では、県北地域で関心が高い水産生物の生態や資源管理等に関する最新の研究成果を地域関係者に紹介する標記セミナーを開催します。

1 開催日時

平成 27 年 1 月 20 日（火） 14 時 00 分～16 時 45 分

2 開催場所

久慈地区合同庁舎 6 階 大会議室

3 開催内容

いわて海洋研究コンソーシアム構成機関の研究者による講演（4 題）と意見交換

- ◆ 『26 年度 秋サケ河川回帰モニタリング調査結果の速報』
  - ◆ 『資源化に向けた岩手のサクラマスの調査研究』
  - ◆ 『これだけでできる！マボヤの増殖と養殖のための人工種苗生産法』
  - ◆ 『カゴ漁業主要対象種のみずダコ、ケガニ資源の漁況と資源動向報告』
- （詳細は別紙開催要領のとおり）

4 参集範囲

久慈地域の漁業関係者、一般市民、行政関係者、報道機関等

5 主催

いわて海洋研究コンソーシアム

〔構成機関：岩手県、岩手大学、（独行）水産総合研究センター東北区水産研究所、沿岸漁業資源研究センター、岩手県水産技術センター等〕

6 その他

セミナー参加費は無料。平成 27 年 1 月 14 日（水）までに岩手大学久慈エクステンションセンターまで。

【申込・問合せ先】

岩手大学久慈エクステンションセンター（久慈市役所 産業開発課内）

電話：090-2953-2519 FAX：0194-52-3653 E-mail：kujiext@iwate-u.ac.jp

担当：水産部水産振興課 五十嵐 和昭  
電話：0194-53-4985 内線 365

## 海洋・水産研究セミナーin 久慈 開催要領

### 1 開催趣旨

東日本大震災に伴う大津波により、大きく攪乱された海洋の現状に関する興味・関心は、水産・養殖業関係者はもとより、市民の間でも高まっている。

県北地域をフィールドとして、最重要魚種であるサケ・マスの回帰とその資源に関する先端的研究が各機関において実施されており、また、天然マボヤの資源回復や養殖事業化に向けて、県南地域で実施されているマボヤの人工種苗生産技術を、県北地域でも活用できないか検討が進められている。さらに、沿岸カゴ漁の主要漁獲資源であるミズダコとケガニの資源動向調査も行われている。

これらの研究活動から、各種の生物種の生態・資源管理等に関する知見や最新の研究の状況を紹介することで、三陸海域をフィールドとした海洋・水産に関する調査研究の成果等を漁業関係者、地域住民等に還元し、研究活動に対する一層の関心・理解を頂くことを目的として開催する。

### 2 主催・共催・後援等

主催：いわて海洋研究コンソーシアム〔岩手県、岩手大学、(独行)水産総合研究センター 東北区水産研究所、沿岸漁業資源研究センター、岩手県水産技術センター等〕

共催：岩手県県北広域振興局水産部

後援：久慈市、洋野町、野田村、普代村、(一社)岩手県栽培漁業協会、岩手県漁業士会 久慈支部

### 3 開催日時

平成 27 年 1 月 20 日(火) 14 時 00 分～16 時 45 分

### 4 会場

岩手県久慈地区合同庁舎 6 階大会議室(久慈市八日町 1-1)

### 5 プログラム

#### (1) 開 会

14 時 00 分

進行 岩手大学 三陸復興推進機構  
井ノ口 伸幸 客員教授

#### (2) 挨拶

14 時 00 分～14 時 05 分

岩手県地域政策部 科学ILC推進室  
高橋 浩進 科学技術担当課長

(3) 講演

◆『26年度 秋サケ河川回帰モニタリング調査結果の速報』

(独行)水産総合研究センター 東北区水産研究所 14時05分～14時35分  
沿岸漁業資源研究センター 主任技術者 渡邊 伸昭 氏

◆『資源化に向けた岩手のサクラマスの調査研究』

岩手大学 三陸水産研究センター 14時35分～15時05分  
副センター長・特任教授 阿部 周一 氏

～休憩～

15時05分～15時15分

◆『これだけでできる！マボヤの増殖と養殖のための人工種苗生産法』

岩手大学 教育学部 15時15分～15時45分  
准教授 梶原 昌五 氏

◆『カゴ漁業主要対象種のみずダコ、ケガニ資源の漁況と資源動向報告』

岩手県水産技術センター 漁業資源部 15時45分～16時15分  
上席専門研究員 後藤 友明 氏

(4) 質疑応答・意見交換(各講師は前に着席) 16時15分～16時45分

(5) 閉会 16時45分

※発表時間は発表25分、質疑5分の計30分。閉会時間は予定。

6 参集範囲

漁業関係者(久慈地区の漁業協同組合を通じて)、一般市民、行政関係者、報道機関

7 その他

(1) 申込先

平成27年1月14日(水)までに岩手大学久慈エクステンションセンター(久慈市役所内)あて。セミナー参加費は無料。

(2) 交流会

セミナー終了後、交流会を開催。久慈地区合庁1階の食堂にて、17時15分より。会費3,000円。

# 海洋・水産研究セミナーin久慈

## ～ 県北地域での研究活動報告 ～

東日本大震災以後の海洋や水産資源の現状への関心は水産業界関係者のみならず、広く市民の間でも高まっています。そこで、いわて海洋研究コンソーシアムでは、構成機関が県北地域をフィールドとして行っている海洋・水産研究活動で得られている各水産生物種の生態や資源状況等に関する研究成果を地域の皆様にご紹介するセミナーを開催いたします。

ご興味のある方はぜひご参加ください。

- **日時**：平成27年1月20日（火） 14:00～16:45 ※参加無料
- **会場**：岩手県久慈地区合同庁舎 6階 大会議室

### 講演

(1) 26年度 秋サケ河川回帰モニタリング調査結果の速報

(独行) 水産総合研究センター 東北区水産研究所

沿岸漁業資源研究センター 主任技術者 渡邊 伸昭 氏

(2) 資源化に向けた岩手のサクラマスの調査研究

岩手大学三陸水産研究センター 副センター長・特任教授 阿部 周一 氏

----- 休 憩 -----

(3) これだけでできる！マボヤの増殖と養殖のための人工種苗生産法

岩手大学教育学部 准教授 梶原 昌五 氏

(4) カゴ漁業主要対象種ミスダコ・ケガニ資源の漁況と資源動向報告

岩手県水産技術センター漁業資源部 上席専門研究員 後藤 友明 氏

### 質疑応答・意見交換

#### 交流会

参加歓迎！セミナー終了後に1階食堂で開催します。会費：3,000円

主催：いわて海洋研究コンソーシアム（岩手県、岩手大学、(独行)水産総合研究センター東北区水産研究所 沿岸漁業資源研究センター、岩手県水産技術センター他）

共催：岩手県県北広域振興局水産部

後援：久慈市、洋野町、野田村、普代村、(一社)岩手県栽培漁業協会、岩手県漁業士会久慈支部

<お申し込み・お問合せ先>

国立大学法人岩手大学 久慈エクステンションセンター

〒028-8030 久慈市川崎町1-1 久慈市役所 総合政策部産業開発課内

TEL：090-2953-2519 / FAX：0194-52-3653

参加ご希望の方は 平成27年1月14日(水)までに、下記の必要事項をご記入のうえ、FAXでお申し込みください。  
 メールの場合は、件名を「セミナー参加申込み」として、下記事項を添えてお申し込みください。

●FAX送付先

FAX番号：0194-52-3653

岩手大学 久慈エクステンションセンター 行き ※総合政策部産業開発課内

※メールの場合：kujiext@iwate-u.ac.jp

## 参加申込書

<b>所属</b>			
<b>電話番号</b>			
<b>参加者氏名</b>	<b>役職</b>	<b>交流会参加</b> 参加希望の方のみ ○をご記入ください	

交流会はどなたでもご参加いただけます。 参加費：3,000円

### 会場地図



#### 会場までのアクセス

- 徒歩の場合・・・久慈駅から盛岡方面に約10分

懇談項目 8	<b>国道281号 久慈市山形町 案内トンネル工事</b> <small>あんない</small> <b>現場見学会を随時開催しています！！</b> (土木部)
--------	--

岩手県が復興支援道路として整備を進めている久慈市山形町の国道281号案内工区では、平成26年5月のトンネル工事着手以来、随時、現場見学会を開催しております。


**【近日中の見学会開催予定】**

- ・ 山形公民館放課後子ども教室 約45名の皆様
- ・ 平成27年1月15日(木) 午前9時半から (予定)

これまで約140名の皆様が見学にいらっしゃいました。今後も、随時募集しております。

- ・ 日程については、個別にご相談させていただきます。
- ・ 現地集合 (久慈市山形町の久慈地方森林組合林産加工センター付近) となります。
- ・ お申込み：電話) 0194-53-4990 内線262 又は メール) [BK0006@pref.iwate.jp](mailto:BK0006@pref.iwate.jp)

**【復興支援道路 国道281号 案内工区 事業概要】**

- 計画延長：2,100m (現況は約3,100m。整備により約2分間の走行時間短縮)
- 主な構造物：あんない案内トンネル 1,150m、しんいもやばし新芋谷橋 54m
- 事業期間：平成24年度～平成30年度

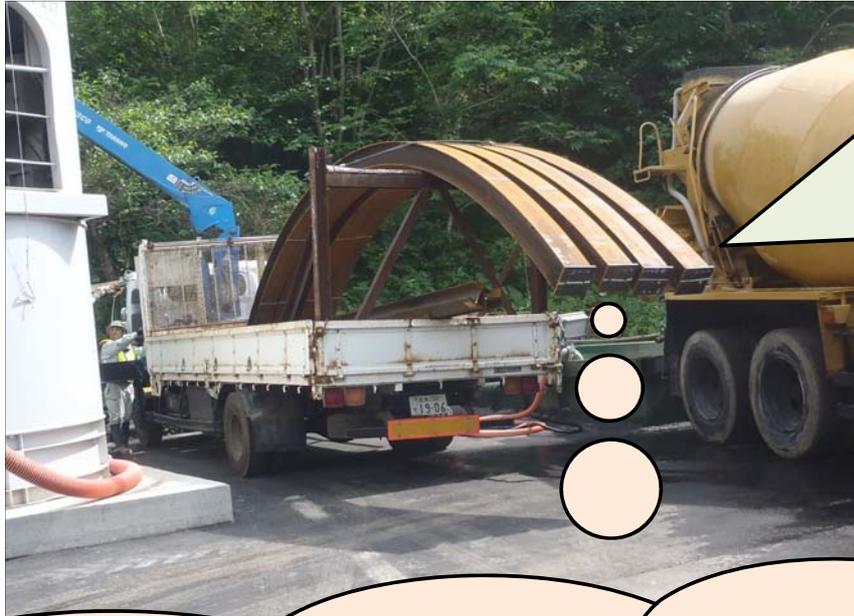


こちらのホームページで案内工区の紹介をしております。

[岩手県HP > 県北広域振興局 > 土木部 > 事業紹介](http://www.pref.iwate.jp/kenpoku/doboku/jigyo/019336.html)  
<http://www.pref.iwate.jp/kenpoku/doboku/jigyo/019336.html>



担当：土木部道路整備課 乙部智明  
 電話：0194-53-4990 内線261



## 支保工 しほこう

掘削した後、岩盤が崩れてこないように支えるための鉄骨。トンネルの形に合わせてアーチ状になっている。

### 【平成27年 1月15日 9時半～山形公民館約45名の皆様】

今回の見学会では、記念として、将来に渡って道路や地域の支えになってもらう期待を込めて、

**皆さんに『自分の名前』を  
支保工に書いてもらいます！**

この支保工は、今後の工事でそのまま使用します。

現在の最奥部（入口から760m）

しほこう  
支保工



平成27年1月

行事予定表

日	曜	行 事	時間	場 所		県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
8	木	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2123
11	日	林郷新春そばまつり	10:30~	洋野町	林郷地区社会体育館		林郷地域雑穀加工 組合・林郷地区活性 化推進協議会	77-2971
		林郷青年会「なもみ」	①12:00~ ②14:00~	洋野町	①JR種市駅前 ②道の駅おおの駐車場		林郷青年会 (担当:西)	090-4047-3536
12	月	久慈市消防出初め式	9:15~	久慈市	アンバーホール	◎	市消防防災課	52-2173
13	火	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2123
18	日	北三陸くじ冬の市	10:00~	久慈市	中心市街地		市商工観光課	52-2123
		音楽の贈り物vol.2~ポップスとクラシックの 融合~		久慈市	アンバーホール		市社会文化課	52-2700
		【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2123
		【定例】べっぴんまつり産直市(毎月第3日 曜日)※要問合せ		久慈市	新山根温泉べっぴんの 湯		新山根温泉べっぴ んの湯	57-2222
23	金	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2123
25	日	地域づくりシンポジウム	13:00~16:30	洋野町	町民文化会館		町企画課	65-5912
28	水	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2123

平成27年2月上旬

日	曜	行 事	時間	場 所		県出席者	担当課等	連絡先 (0194)
3	火	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2123
8	日	【定例】市日(毎月3と8のつく日)		久慈市	市日通り		市商工観光課	52-2123

◎局長出席 ☆技監(保健所長)出席 ○部・室長等出席

# 第12回

# 林郷新春そばまつり

日頃のご愛顧への感謝を込め、恒例のそばまつりを開催します  
新年も「そば工房 雑穀黄金」をよろしくお願ひいたします

● **とき** 平成27年1月11日(日) 10:30 ~

● **ところ** 林郷地区社会体育館

● **内容** 新そば早食い大会、かくし芸大会、  
そば・うどんのほか特産品販売など

かくし芸大会ご出演者 (敬称略)

林郷保育所、舞鶴、林郷ワーラン、もみじ好友会、上野りえ、  
原子内辰巳、高城健一、西文男、三本木智子 ほか多数 (予定)

主催：林郷地域雑穀加工組合・林郷地区活性化推進協議会  
問い合わせ先：そば工房 雑穀黄金 (林郷地域雑穀加工組合) ☎ 0194-77-2971

こしも なもみ がくる



1月11日(日)

正午 JR種市駅前  
午後2時 道の駅おおの駐車場

林郷地区に伝わる小正月の伝統行事「なもみ」が、JR種市駅前と道の駅おおのにやってきます。

私たち林郷青年会は、なもみの伝承活動に取り組んでいますが、地域住民の交流と、多くの人に小正月気分を味わってもらおうと、昨年に引き続き企画いたしました。

なもみは、秋田県のなまはげに似たもので、無病息災、家内安全と子どもの健やかな成長を願う伝統行事として、約200年の歴史があるといわれています。

当日は、ご家族お揃いでお出かけのうえ、間近で触れ合っていたきたいです。

また、ご近所を通った際にはご声援をお願いします。

みなさんのご理解、ご協力をお願いいたします。

主催 林郷青年会 (担当: 西 ☎ 090-4047-3536)

第7回

# 地域づくりシンポジウム

人口の減少や少子高齢化など、地域を取り巻く環境が大きく変化している今、まちづくりに町民の皆さんの「力」が求められています。

震災の経験を経て“地域の絆”や“結いの心”を改めて感じ、地域の繋がりを大切に元気に活動している地域が沢山あります。

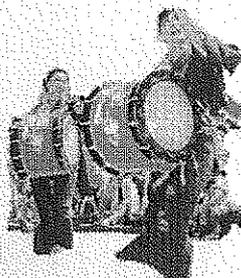
シンポジウムでは、地域づくりをテーマにした講演や地域力を発揮して元気に活動している団体を紹介します。これからの“自分たちで出来る地域づくり”を一緒に考えてみませんか。

とき 平成27年1月25日(日) 13:00~16:30

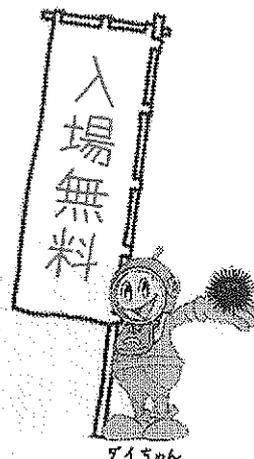
ところ 洋野町民文化会館 コミュニティホール

☀ オープニングアトラクション (13:00~13:15)

## 平内さんさ愛好会



昭和62年、平内地区で子供たちの健全育成を目指して“地域ぐるみ”で始めた「さんさ太鼓」。若手会長を中心とした毎月の練習活動に加え、地元種市中でナニヤドヤラ講習を行うなど元気に活動している。



グイちゃん

☀ 基調講演 (13:30~14:30)

〔講師〕NPO法人 体験村・たのはたネットワーク  
事務局長 楠田 拓郎 (くすだ たくろう) 氏

〔テーマ〕～若者の力で地域づくり～

## 〔プロフィール〕

1981年生まれ東京都東久留米市出身。平成18年に田野畑村に移住。海のアルスとも呼ばれる絶景の海岸線「北山崎」を拠点に、田野畑村の観光振興計画の推進母体として地域の活性化に取り組んでいる当法人の事務局長でありコーディネーターも務める。サップ船アドベンチャーズや津波語り部ガイド、その他様々な体験プログラムを実施するなど、大規模施設に頼らない、その土地の生活様式や産業・自然を体験する体験型の観光を提供し、観光客の域内消費や都市農村交流による地域活性化に寄与する取組を行っている。



主催 洋野町まちづくり推進委員会・洋野町

☀️ 地域活動事例発表&フリートーク (14:40~15:50)

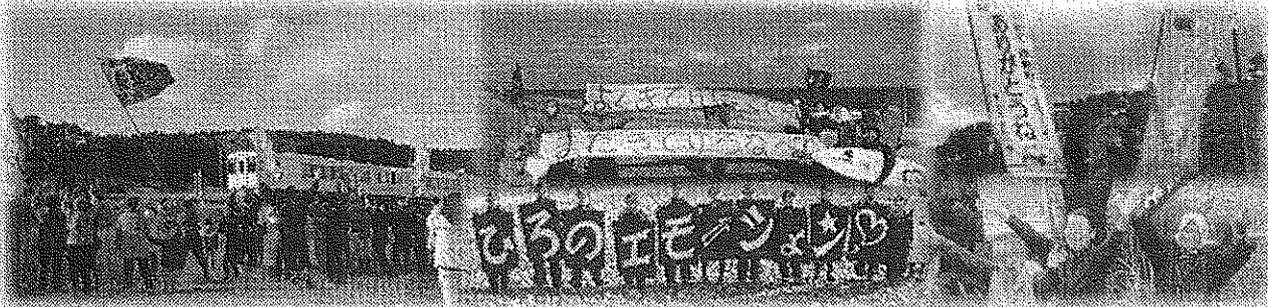
① 上組新興団

毎年8月17日から19日までの3日間、大野地区中心街で行われ約150年の歴史を持つ「鳴雷神社例大祭」。まつりの華である「山車」を運行する2団体があり、そのひとつが「上組新興団」。毎年まつりの2カ月前ほど前からそれぞれの仕事の傍らに地域の若者らが集い、伝統のまつりを盛り上げようと奮闘する。幼いころから地域に親しみ幅広い世代が愛着を持って活動している。



② 洋野エモーション

JR八戸線で運行するレストラン列車「東北エモーション」の乗客を大漁旗などを振って歓迎する「洋野エモーション」。3.11 東日本大震災津波で甚大な被害を受けたJR八戸線の全線運転再開に感謝して、種市高校、宿戸、小子内、有家地区などの地域住民が自発的に活動を展開している。町内外からの反響も大きく地元新聞をはじめNHK ニュースや朝日・読売新聞の全国版でも紹介されるなど、“地域から”町の復興と元気を発信している。



コーディネーター 洋野町まちづくり推進アドバイザー <sup>くわだ</sup> <sup>たじま</sup> 栗田 但馬 氏  
(岩手県立大学 総合政策学部 准教授)

☀️ ブース交流 (15:50~16:30)

① 中野地区コミュニティ協議会

今年度「町みんなのまちづくり支援事業」を活用して“中野盆踊りの継承（指導及び記録保存）”と“中野地区の昔と中野のことば（調査及び冊子作成）”を実施した。

② 洋野町まちづくり推進委員会

「町まちづくり基本条例」に基づいて、“町民が主役の協働のまちづくり”の推進と町民の皆さんがまちづくり（町の政策など）に計画などの策定過程の段階から参加できる仕組みづくりに取り組んでいる。

③ 上組新興団

④ 洋野エモーション

“上組新興団”と“洋野エモーション”の活動発表を聴いたら、きっともっともっと話を聞きたくなるよ☆  
参加団体から何か“試食”もあるかも～

